出水中央高校新聞

発行所
鹿児島県出水市西出水町
出水中央高等学校
TEL 0996-62-0500
FAX 0996-62-6677
http://izumi.ac.jp
info@izumi.ac.jp

校訓

「協調」「規律」「勤労」

祝合格　京都大学工学部現役合格

九州大学６名合格（うち現役５名）

過去３年間で九州大学の合格者　合計20名

就職希望者全員決定

大学進学状況

今春の大学入試は、特進課程・教養課程・普通課程それぞれ良い結果を残しました。特進課程は京都大学一名・横浜国立大学一名・九州大学六名、その他熊本大学・鹿児島大学などへの合格者を出しました。特に現役生では国公立受験者数三十九名中三十一名が合格しました。教養課程でも現役で香川県立保健医療大学・福岡大学などの合格者を出しました。普通課程の合格者も含めて国公立大学四十名、私立大学七十三名、短期大学六名、延べ一一九名の合格者となります。詳細は右下の一覧表をご覧ください。

専門学校・就職決定

◎就職

平成二十三年三月卒業生の就職状況は非常に厳しいものが予想されましたが、それぞれの努力が実り、良い結果となりました。

本校では全員の合格を目指して、職業講話・生徒の職場見学・進路ガイダンス・就職模擬テスト・模擬面接等を実施しました。その結果、看護師八十四名・介護福祉士十七名・公務員六名・一般企業三十二名の就職希望者全員が進路を決定することができました。

◎専門学校

最近は不況の影響もあって、資格や技術を習得できる専門学校への進学希望者が増えています。今年はのべ三十六名が専門学校に合格しました。

介護福祉士国家試験概況

平成二十二年度の介護福祉士国家試験の合格発表が三月二十九日（火）にありました。

全国の合格率は四十八・三％の中、本校医療福祉科三年生は、九十四・四％の合格率でした。二十一回生は、「介護技術講習」を全員修了し、二次の実技試験は免除されているため、一次の学科試験に向けて全力で頑張りました。今年度は新カリキュラムの中で実施される国家試験のため、さらなる努力が必要と思われます。今後も生徒・職員が一丸となって努力をしていきたいと思います。

看護師国家試験概況

第一〇〇回看護師国家試験の合格発表が三月二十五日（金）にありました。

本校では、看護師養成五年一貫教育の五期生として八十六名が受験しました。その結果、全国の合格率（九十一・八％）を超え、九十七・七％の合格率でした。全員合格を目指しての国家試験対策委員会を設置して昨年度は五年目を迎えました。０限や八限・九限、または長期休暇を利用した国家試験講座や校内・校外ゼミナールに積極的に参加し、全力で取り組みました。なお、准看護師資格試験は八十六名全員合格することができました。

本年度こそ「一〇〇％全員合格」を合言葉に四月から補習授業を実施し、臨地実習と並行して頑張っています。

出水中央高等学校トピックス!!

平成23年３月合格速報

普通科特進課程（卒業生数46名）

京都大１名，横浜国立大1名，広島大２名，山口大３名（うち獣医１），
九州工業大学３名，九州大６名，熊本大学６名，鹿児島大学７名，県立岐阜薬科大１名，
北九州市立大３名 など　国公立大学合計39名（過年度生を含む）

国公立大学 現役合格率 79.5%（国公立受験者数39名中31名の合格）

明治大１名，同志社大１名，立命館大６名，西南学院大７名，福岡大10名，
各大学薬学部８名 など　私大合計58名（過年度生を含む）

看護学科　**看護師国家試験合格率 97.7%**（准看試験合格率 100%）
（全国平均 91.8% 五年一貫校新卒平均 96.2%）

医療福祉科　**介護福祉士国家試験合格率 94.4%**
（全国平均 48.3% 福祉系高等学校平均 55.6%）

課外活動推進バス好評運行中

本校では，課外活動推進の取り組みの一環として帰りのスクールバスを17：30学校発と19：30学校発の２便体制にて運行しています。19：30発のスクールバスには多くの部活動生はもちろんのこと，放課後の補習や個人指導など勉強を希望する多くの特進課程の生徒，専門分野の勉強や実習の指導を受けたい看護・福祉の生徒など，様々な目的のたくさんの生徒の申し込みで運行しています。このバスは，平日だけでなく，要望に応じて土日祝日も運行可能で，自宅通学生の夢実現のための大きな手助けになっています。

国の就学支援金の紹介

平成22年度より，私立高校に通う全ての生徒を対象に,就学支援金が支給されています。授業料より下記の金額が減額されます。

該当条件	就学支援金
両親とも市町村民税の所得割額が非課税の場合（年収約250万円未満程度）	月額 19,800円
両親の市町村民税の所得割の合算が18,900円以下の場合(年収約250万円～350万円未満程度)	月額 14,850円
年収が350万円以上	月額　9,900円

体験入学を実施します

7月30日㈯ 10:00～（熊本県内各地送迎バス運行予定）
7月31日㈰ 10:00～（鹿児島県内各地送迎バス運行予定）

詳細は，各中学校経由で６月にお知らせします。
（秋の体験入学は10月22日㈯に実施予定です）

平成22年度　大学合格実績

普通課程

合格大学	合格者数
第一工業大学	3
熊本学園大学	1
鹿児島国際大学	1
大学計	5
鹿児島女子短期大学	2
第一幼児教育短期大学	1
短大計	3
合計	8

教養課程

合格大学	合格者数
香川県立保健医療大学	1
長崎国際大学	1
九州産業大学	1
日本経済大学	2
拓殖大学	1
福岡大学	1
福岡工業大学	2
中部大学	1
大学計	10
第一幼児教育短期大学	1
鹿児島国際短期大学	1
中九州短期大学	1
短大計	3
合計	13

特進課程

合格大学	合格者数	日本獣医生命科学大学	1
横浜国立大学	1	麻布大学	1
京都大学	1	昭和女子大学	1
広島大学	2	東京農業大学	1
山口大学	3	大東文化大学	1
九州大学	6	東海大学	1
九州工業大学	3	愛知大学	2
熊本大学	6	愛知学院大学	1
鹿児島大学	7	京都薬科大学	1
大分大学	1	立命館大学	6
宮崎大学	1	同志社大学	1
岐阜薬科大学	1	九州産業大学	2
福山市立大学	1	福岡大学	10
福岡女子大学	1	西南学院大学	7
長崎県立大学	1	福岡女学院大学	1
北九州市立大学	3	久留米大学	1
宮崎公立大学	1	長崎純心大学	2
国公立計	39	崇城大学	7
酪農学園大学	1	熊本学園大学	1
青山学院大学	1	熊本保健科学大学	2
明治大学	1	鹿児島純心大学	1
日本大学	2	私大計	58
北里大学	2	合計	97

平成二十四年度の入試要項決まる

全科・課程で推薦・一般（専願・併願）受験が可能です。

推薦入試　一月二十五日（水）
一般入試　二月一日（水）

【募集定員】（全科、課程男女共学）

普通科特進課程	五十名
普通科教養課程	三十名
普通科普通課程	三十五名
看護学科	八十名
医療福祉科	四十名
合計	二三五名

【願書受付】（推薦・一般入試とも）
一月六日（金）～一月十九日（木）
（土日祝日を除く）

【推薦入試】
特進・教養・普通課程
…書類審査・面接
看護学科・医療福祉科
…書類審査・面接・国数英基礎学力試験※
（※三教科合計で六十分
各教科五十点満点
合計一五〇点）

【一般入試】
専願…本校第一志望、合格したら必ず入学する人
併願…公立高校も受験する人

【特進課程】
国語・数学・英語の学科試験…各五十分、一〇〇点満点
理科・社会の学科試験…各三十分、五十点満点
（合計四〇〇点）
書類審査、面接

【教養課程・普通課程・看護学科・医療福祉科】
国語・数学・英語の学科試験…各五十分、一〇〇点満点
（合計三〇〇点）
書類審査、面接（教養・普通課程併願受験生を除く）

【合格発表】
推薦…一月二十七日（金）
一般…二月六日（月）

【入学手続き】
二月十七日（金）午後五時まで
（ただし教養課程・普通課程の併願合格者は公立高校合格発表日翌日の午後五時まで）

※看護学科・医療福祉科は、希望者全員に病院奨学金制度があります。

※推薦・専願入学生で、特に人物良好で他の模範となる生徒には、学園奨学金制度があります。（適用人数に制限あり）

ＰＴＡ会長に笹山欣悟氏再任

笹山　欣悟 会長

ＰＴＡ総会は、五月十四日（土）本校体育館で行われ、笹山欣悟様が二十三年度ＰＴＡ会長に再任されました。

総会当日は、五月晴れの晴天に恵まれ、八時四十五分から授業参観、十時から総会が行われました。はじめに尾川政徳様・鳥越健様が議長に選出され、次の議事が行われました。その内容は、①平成二十二年度会務・学事・部活動大会報告、②平成二十二年度収支決算の報告、③平成二十三年度活動計画・予算案審議、④平成二十三年度役員の承認などです。これらは、原案どおり承認・可決されました。ＰＴＡ活動にご尽力頂きました吉元勇様、蓑毛稔様、中元八起様に感謝状と記念品が贈られました。総会後、学年会・学級懇談会・三者面談などが科・課程ごとに行われました。

本年度のＰＴＡ役員は次のとおりです。なお、地区・学級役員の掲載は省略します。

平成二十三年度ＰＴＡ役員

会長	笹山欣悟
副会長	嶋田孝代
	宮田成男
	八代和彦
	波留淳一
監事	鳥越健
	大塚健文
	藤田千鶴子
	徳永極
総務部長	吉田眞二
研修部長	若島一弥
生活指導部長	花房政康

紫尾嶺

皆さんにひとつの言葉を贈ります。それは「人学ばざれば知なし、知なき者は愚人なり」という言葉です。知とは知恵の知であり、愚人とはおろかな人ということです。これは、明治時代の先覚者、福沢諭吉の言葉です▼彼は、多くの著書も残していますが、それらの中でも有名なものは『学問のすすめ』という本です。この本は、明治五年から九年まで五年の歳月をかけて書き上げられました▼当時の日本の人口は、約三千三百万人だったといわれています。この時代にこの本は約八十万部売れました。今風に言えば、超ベストセラーであり、この本がいかに当時の人々の心を捉えていたかが分かります▼この本の中でも、特に人々によく知られているのは、冒頭の部分にある「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」という文章です。この文章はあまりにも有名になったために、この本は、人間の平等について主張していると思っている人も多いようですが、このタイトル通り、諭吉がこの本の中で強調したかったことは、「学ぶこと、学習すること」の大切さだったのです▼この本の一節にこういう文章があります。「（前略）…されど今広くこの人間社会を見渡すに、賢き人あり、愚かな人あり、貧しき者、富める者ありて、そのありさま雲と泥の相違あるに似たるは何ぞ、その次第明らかなり、人学ばざれば知なし、知なき者は愚人なり…」と。この一節にあるとおり、彼は「学ぶこと、学習すること」の大切さを人々に訴えたかったのです▼彼がこの本を書いてからすでに百三十年余り経ちました。社会は大きく変わりましたが、私たちにとって「学ぶこと、学習すること」の大切さはまったく変わっていません▼皆さん、読書すること、授業に集中すること、予習・復習をすること、このような「学ぶ力」は自分の人生の夢をかなえるために、自己実現のためにどうしても必要なものです。だから、どんなに部活に真剣に打ち込む人も学ぶことに熱心でなければならないというのが私の持論です▼あらためて学ぶ力・勉強は高校生活の大黒柱であることを肝に銘じてほしいものです。（学校長）

平成23年度　出水中央高等学校生徒会スローガン『切磋琢磨』～共に高めあえる仲間こそ宝～

新教頭就任

波留　淳一　教頭

本校にお世話になり三十二年、学級担任・生徒指導部長・教務部長を歴任し、本年度、教頭に就任いたしました。教頭としての責任の重さに身が引き締まる思いです。本校の教育の向上と生徒一人ひとりの「創造的な個性」を実現させるために全力を傾けて、職務に励みたいと思います。

新任紹介

①最終学歴
②趣味
③好きな食べ物
④目指す教師像

今村　慎吾　先生
（数　学）

①熊本大学　②旅行・スポーツ観戦　③焼肉　④生徒が何をやり遂げようとしているのか、生徒一人ひとりの願いに耳を傾けることによって生徒の自己実現をサポートする教師でありたいです。そして、何事にもがむしゃらに取り組む情熱をもった教師でありたいです。生徒以上に「自身が教わっていく」という謙虚な気持ちで成長していこうと思います。

坂元　佑佳　先生
（英　語）

①南山大学　②韓国ドラマを見ること・旅行　③パスタ　④学校が生徒にとって安心し落ち着ける場所、また一人の社会人へと成長できる場所となるために、少しでも関わっていきたいです。生徒にとって大人になる準備期間であり貴重な時間を「ここに来てよかった」と生徒や保護者の方が思えるよう、私自身生徒と一緒に楽しみ、悩みながら共に生活し、成長できる教師を目指していきたいと思います。

片山　涼　先生
（数　学）

①山口大学　②読書・映画鑑賞・バスケットボール　③梨　④生徒指導をする上で、生徒との信頼関係の形成は非常に重要であると常に心掛けています。そのためにも、日頃から生徒との積極的なコミュニケーションをとり、精神的に不安定な時期である高校生の生徒たちを、全力でサポートしていきたいと考えています。一人でも多くの生徒が、将来、社会人として立派に活動できるよう導いていきたいと思います。

佐藤　美香　先生
（養　護）

①熊本大学　②お菓子作り・百円ショップ巡り　③クレープ・うどん・レバ刺し　④みなさんの貴重な高校生活に関わることができ、とても嬉しく思います。何気ない些細なことにも気づくことができる教師を目標に、日々みなさんに関わっていけたらと思っています。体調が悪いとき、健康について知りたいとき、悩みがあるときにはいつでも保健室に来てください。

望月　香織　先生
（福　祉）

は好きですが、基本的にはインドア派です　③セロリ以外は何でも食べます　④介護福祉士、相談員、ケアマネージャーとしての現場での経験を活かし、生徒のために全力で頑張りたいです。福祉の仕事は相手を思いやる気持ちや寄り添う心がとても大切な仕事です。知識や技術以外のことも伝えられる教師でありたいと思います。

渡邊　智子　先生
（看　護）

①熊本県立大学大学院　②早寝・早起き　③コーヒー・漬物　④看護師として二十八年間勤務してきました。これまで学んだことを一つでも一人でも次へ繋げるため、母校に戻ってきました。私の理想とする教師像は、人間として信頼される教師、そして思いやりのある教師、自身が学ぶことを楽しんでいる教師です。生徒と一緒に悩み、考え、笑える学校生活を作っていきたいと思っています。

西　美雪　先生
（看　護）

①阿久根市民病院付属看護学校　②ドライブ・ショッピング　③海老・甘い物　④教育現場は初めてで緊張した毎日を過ごしていますが、心身共に元気で笑顔を忘れないように心掛けていきたいと思います。また、臨床現場で働いてきた経験を生かし、看護職としての素晴らしさを伝えていけるように頑張っていきたいと思います。

蘭川　さとみ　先生
（看　護）

①野田女子高等学校専攻科　②バレーボール　③パフェ　④看護師として働く中で、看護実習生の指導を通して芽生えた「いつか学校で働きたい」という思いが実現しました。「人としてどうあるべきか」を常に考えながら、生徒の皆さんと接していきたいと思います。そして、「人として、看護師としてどうあるべきか」生徒と一緒に見つめられる「人」であり続けたいと思っています。

田川　司朗　先生
（看　護）

①熊本看護専門学校　②釣り（海）・ガンダム・エヴァンゲリオン・洋服　③なんでも好きですが…しいて言うなら、海の幸が好きです　④看護師として十三年間、臨床の現場で働いてきました。十三年のうち五年間、臨床指導者を経験して看護学生と接し、次の看護師を育てる事へのやりがいを見つけました。これからは、後輩の育成に励みたいと思っています。山あり谷ありであっても、最後には生徒と笑いあえるような教師になりたいと思っています。

新坂上　悠希　先生
（看　護）

①日本女子体育短期大学　②スポーツ（新体操・ダンス）　③チョコのみのチョコ・下がタルトのチーズケーキ・そしてやっぱりあめちゃん　④「練習で出来ないことは、試合では出来ない」「学校、家庭で出来ないことは、実社会では出来ない」。学校という「練習」の場において、練習のための練習ではなく、実のある練習になるよう、子どもたちと共に成長していきたい。そう思っています。

三反田　ヨシ子　先生
（家　庭）

①相模女子大学短期大学部　②花作り・パッチワーク　③日本料理（全般）　④三年ぶりに再び、出水中央で教鞭をとることができて嬉しいです。生徒の皆さんが持っているすぐれた面を引きだし、自立する手助けができるような教師でありたいと思っています。

寮母（寮食事担当）

この度、御縁がありまして、寮母となりました。寮母の使命は、寮生の皆様が元気で穏やかな毎日を送って頂く事だと思っております。一緒に過ごせる日々を大切にして、幸せ一杯の顔で、仕事をしたいと思います。

山口 恵子さん　糸田 裕子さん

教育実習生紹介

５月23日に３人の教育実習生をお迎えしました。各先生方は本校の卒業生でもあります。

我如古 琴恵 先生（同志社女子大学　家庭担当）
石澤 奈保子 先生（福岡大学　英語担当）
山之上 明音 先生（鹿児島大学　世界史担当）

私たち３名は平成19年度に特進課程を卒業しました。思い出の詰まった母校での教育実習を精一杯頑張ります。

生徒総会開催（５月12日）

本年度から毎年、生徒会スローガンを掲げる提案がなされ、生徒総会で承認され標語内容も決定しました。本年度は「『切磋琢磨』～共に高めあえる仲間こそ宝～」です。

新入生の動き

入学式

第四十五回（看護学科専門課程第三十二回）入学式が四月七日（木）午前十時から本校体育館で行われました。真新しい制服に身を包んだ新入生は保護者や職員の温かい拍手に迎えられました。上今校長先生から本科生二七五名・看護学科専門課程生九十名、合計三六五名の入学が許可されました。これに答えて新入生を代表して普通科教養課程 石井純平君（和田中学校出身）は本校の校訓を範とした力強い宣誓をしてくれました。

対面式・部活動紹介

四月八日（金）の五・六限目に、体育館で新入生歓迎の対面式・部活動紹介を行いました。

対面式では、先ず、上今校長のあいさつの後、新入生を代表して普通科特進課程一年川野猛君（大口中学校出身）のあいさつ、在校生を代表して生徒会長の園田清香さん（特進課程三年）の歓迎のことばがありました。

その後、二十の部活動と五つの同好会の紹介が行われました。各部・同好会とも新入生の心に届くよう工夫を凝らした紹介をしていました。新入生は、本校の部・同好会の活動内容を充分理解できたものと思われます。紹介後の見学会では、新入生がそれぞれ興味のある部・同好会を積極的に見学し、顧問の先生方から勧誘印を押してもらっていました。多くの皆さんの入部を待っています。

一日遠足

本科生一年生は、四月二十七日に一日遠足へ出かけました。普通課程・教養課程はかごしま水族館や維新ふるさと館で郷土の自然や歴史を学びました。特進課程はサンドームせんだいで級友と汗を流し、せんだい歴史資料館などを見学しました。医療福祉科はかごしま県民交流センターと花かごしま２０１１を、看護学科基礎課程は鹿児島純心女子大学とガラス工芸館（薩摩川内市）をそれぞれ見学しました。

入学後初めて学校から遠出をし、楽しい一日となりました。遠足で深めた親睦をこれからの学校生活に生かしていきたいです。

◆サッカー部◆

新体制５年目となり、選手層が厚くなってきましたが、九州プリンス2部リーグでは苦しい戦いを強いられています。全国レベルのチームと戦うこの経験を積み重ね、国立という夢の舞台を目指して邁進します。

［試合結果］

◎高校総体鹿児島県大会（5/22～26）
ベスト８

２回戦	3－0	鹿児島玉龍
３回戦	3－0	鹿屋工業
４回戦	3－0	れいめい
準々決勝	1－3	神村学園

◎九州プリンスリーグ U-18（２部）
６月現在
４勝２敗２分（12チーム中 ５位）

◆駅　伝　部◆

今年はこれまでの４位という成績の壁を破り、男女揃って九州高校駅伝大会（熊本大会）に出場することが目標です。また、個人種目での自己記録更新・各大会での上位入賞も目指します。

［試合結果］

◎鹿児島県下一周駅伝大会出場
谷川　翔太・石田尾　徹

◎春季北薩地区高等学校陸上競技大会

女子　800m	1位	井島　怜子
女子1,500m	1位	右田　渓
女子3,000m	1位	右田　渓

◆吹奏楽部◆

現在部員は90名です。吹奏楽専用の練習ホールや多くの購入楽器に恵まれ、部員一丸となって練習に励んでいます。顧問の福島先生は昨年の12月にニューヨークのカーネギーホールで行われた「全日本選抜吹奏楽団」で指揮をされました。また、部員の数十名も選抜メンバーの一員として演奏をしました。

今年もより感動的な演奏をめざし、日々の活動に積極的に取り組んでいきます。

［活動報告］

◎鹿児島県大会　６年連続〈金賞〉
◎カーネギーホール（ニューヨーク）演奏
◎日本管楽合奏コンテスト「全国大会」〈最優秀賞〉
◎九州高文連吹奏楽大会
県代表として出場〈西日本新聞社賞〉
◎演奏会（６会場）
天草・水俣・長島・霧島・人吉・宝山（鹿児島市）
各会場ともに満員のお客様にきていただきました。

◆野　球　部◆

野球部は平成18年度春季県大会で準優勝し、通算４回目の九州大会出場。甲子園初出場を目標に、競争して日々鍛錬しています。

［試合結果］

◎平成23年度出水地区大会（4/19･20）
３　位

２回戦	本校	2－3	出水商業
３位決定戦１回戦	本校	13－6	鶴　翔
３位決定戦	本校	10－3	出水工

◎第52回市長旗杯市内高等学校野球大会（5/14･15）
優　勝

リーグ戦	本校	8　－　4	出水商業
	本校	6×－　5	出水工業
	本校	4×－　3	出水

大会報告（上記強化部以外）

柔道部

出水・川薩地区春季高校柔道大会
女子団体 Aチーム１位
Bチーム２位
男子個人
73kg級 佐藤　達也　1位
女子個人
48kg級 山田　桃香　1位
西村　津奈　2位
52kg級 濵邊　京華　1位
山下　侑衣　2位
57kg級 東　彩菜　1位
63kg級 迫田　真悠　1位
70kg級 中川　夢佳　1位
78kg級 今田樹里愛　1位

剣道部

平成23年度北薩地区高等学校春季剣道大会
（女子団体戦）リーグ戦
本校×0-4○出水商業
本校×0-4○薩摩中央
本校×0-5○れいめい
本校×0-5○川内　※５チーム中５位
（男子個人戦）大原健太郎　１回戦敗退
山田　寛明　１回戦敗退
（女子個人戦）若島万友美　１回戦敗退
吉田　朱里　１回戦敗退
木場史稀里　１回戦敗退

男子バレーボール部

北薩地区春季バレーボール大会
本校×０－２○川内商工
本校×０－２○出水工業
本校×０－２○出　水
本校×０－２○川　内
本校×０－２○薩摩中央

女子バレーボール部

全九州バレーボール大会県予選
１回戦　本校○２－０×鹿児島東
２回戦　本校×０－２○大　島
北薩地区春季バレーボール大会
本校×０－２○鶴　翔　本校○２－０×薩摩中央
本校×０－２○野田女子　本校×０－２○川薩清修館
本校×０－２○出　水

ソフトボール部

北薩地区春季ソフトボール大会
対　野田女子　１対12
対　川内商工　１対10

テニス同好会

北薩地区高校体育連盟テニス競技春季大会
団体戦　出水地区３位
ダブルス　岩戸・小原ペア　１回戦負け
鶴・渋釜ペア　３回戦負け
シングルス　岩戸・山本・渋釜　１回戦負け
鶴　２回戦負け
小原　ベスト８

ソフトテニス部

平成23年度 北薩地区高等学校春季ソフトテニス大会
（団体戦）
本校０－３川内商工Ａ
本校０－３出水高校Ｂ　予選リーグ敗退
（個人戦）
坂崎・中津０－４宮地・高山（川内商工）
〃　３－４大塚・乙須（野田女子）
岩田・山崎３－４古園・松山（清修館）
〃　１－４牛ノ浜・前田（野田女子）
池田・濵邊０－４瀬戸内・新町（出水商業）
〃　１－４高岡・鶴本（野田女子）
岩下・若杉０－４坂口・飛松（川内）
〃　０－４西原・井藤（川内・川内商工）
４ペアとも予選リーグ敗退

卓球部

北薩地区春季卓球大会
女子学校対抗　出場
女子ダブルス　２ペア出場
女子シングルス　３人出場

バドミントン部

第１回北薩地区春季高校バドミントン大会
男子団体：決勝リーグ敗退
女子団体Ａ、Ｂ：予選リーグ敗退
男子個人ダブルス：山本・内原ペア
３回戦敗退
他ペアは１回戦敗退
女子個人ダブルス：堀崎・高見ペア
３回戦敗退
松本・久保ペア
２回戦敗退
伊藤・瀬池ペア
２回戦敗退
他ペアは１回戦敗退
男子個人シングルス：
山本・内原・川曲　３回戦敗退
池田・杉野　２回戦敗退
他は１回戦敗退
女子個人シングルス：
堀崎・高見・園田　３回戦敗退
松本　２回戦敗退
他は１回戦敗退

男子バスケットボール部

平成23年度南九州4県対抗バスケットボール大会鹿児島県予選
１回戦　本校×44－62○吹上
第4回スプレットカップバスケットボール出水大会
予選リーグ　本校×14－114○伊集院
本校×19－155○熊本学園大学付属
順位決定戦　本校×22－139○水　俣
本校×35－ 86○鶴　翔
※４敗（12位）

女子バスケットボール部

平成23年度南九州4県対抗バスケットボール大会鹿児島県予選
２回戦　本校×40－84○武岡台
第4回スプレットカップバスケットボール出水大会
予選リーグ　本校×47－ 59○水　俣
本校×51－118○れいめい
順位決定戦　本校×72－ 94○甲　南
本校○88－ 44×鶴　翔
※１勝３敗（11位）

ＰＴＡ標語『道をはずさぬよう「導こう」「守ろう」みんな我が子』『輪になって　心をつなぐ　ＰＴＡ』